

いくどんの
炭火焼きホルモン

首都圏で約30店舗を展開する「いくどん」も町田が発祥。創業当時から続く鮮度へのこだわりが美味しさの秘訣だ。七輪を囲んで賑わう昭和な雰囲気も町田らしい。



ホルモン(シロ・大腸)440円。新鮮だからさっと焼く程度で食べられる

いくどん 町田駅前店
町田市原町田6-17-2 042-722-8688



中町にある直営店の醤油料理店「天忠」の看板メニュー「焦がし醤油フォンデュ」

Oka Naosaburo Shoten
岡直三郎商店の
醤油、つゆなど

天明7年(1787)に創業。国産有機丸大豆、有機小麦100%の木桶仕込み・天然醸造醤油が自慢。町田市名産品にも多数認定。



株式会社 岡直三郎商店
町田市旭町1-23-21 042-722-2024

産 03
町田の
美味しいものたち

江戸時代から人々の往来で賑わい、商都を形成してきた町田には、地の利を活かした食文化が根付き、浸透していった。職人の技が冴える名産品や老舗で古くから愛され続けた人気メニュー、自然の恵みで作った身体に優しい食品たち。そんな、私たちのお腹を満たしてくれる美味しいものは町田から飛び出して、首都圏に、さらには全国的美食家に届けられている。



大地と海の恵みが凝縮された井上靴店最高峰の旨味味噌「海風」500g1,160円

Inoue Kouji-ya
井上靴店の
みそ各種

創業は明治初頭。5代目店主が国産素材だけを使い、昔ながらの製法で作る手作り味噌が各種揃う。

井上靴店
町田市小山町2483-2 042-860-0222



大地と海の恵みが凝縮された井上靴店最高峰の旨味味噌「海風」500g1,160円



米家きゅうさん境川店
町田市木曽西1-2-29 042-793-3568



浅沼さんの
ブルーベリー



収穫期は6~8月。熟してから収穫したブルーベリーは最高に甘くてジューシー

浅沼ブルーベリー農園 町田市木曽西5-14 080-1149-9630



ワーカース・コレクティブ凡
町田市木曽西2-1-17 042-794-4871

Omusubi Kyusan
おむすび きゅうさんのおむすび各種

大正7年創業、南町田に本社を構える「いちかわライスビジネス」が展開する『おむすびきゅうさん』。生産者や精米、炊飯など全てにこだわったご飯を優しく握った老舗のおむすび。

じっくり感を残した濃厚なブルーベリースソース



原町田6丁目のマルカワ本店。5階建のビルにメンズ・レディースのボトムスを常時1万2千本用意している。下は昭和55年の本店店頭

マルカワ(本店) 町田市原町田6-10-1 042-728-5121



ケーユー Keiyu

創業は昭和47年。中古車販売の草分け的存在として大きく成長し、現在では首都圏を中心に北海道、東北にかけて国産中古車販売と国産新車全メーカー販売を展開している。

ケーユー本店
町田市鶴間8-17-1 042-796-3131(代)

創業三百有余年
お仏壇の日本堂 Nihondo



お仏壇の日本堂 町田金森店
町田市金森1-3-3 042-729-0111

日本のジーンズ業界の先駆者として、町田を中心に31店舗とECサイト12モールを展開するマルカワ。書店として創業、その後は家具、レコード販売など7度にわたる業態変更の後、昭和30年代に衣料品へと舵を切る。昭和36年、中古ジーンズ販売を始め、その後本格的なジーンズショップを展開していった。現在、人気商品はEDWINとコラボした「ジーニズム」。



地域に根差した企業として、町田市内では16店舗を構えている

スーパー三和 Super Sanwa

昭和40年に中町店(現栄通り中町店)をオープン。現在、三和とFOOD ONEの2ブランドで73店舗を展開し、昨年より全店で地球環境保護のためレジ袋の有料化を実施。

スーパー三和中町店
町田市中町3-1-11 042-720-5561

創業百七年
家具の大正堂 Taishodo



家具の大正堂 本店
相模原市南区上鶴間本町9-50-45 042-747-4411

創業百三十四年
宝永堂 Hoeido



宝永堂
町田市原町田6-1-17 042-723-1555

久美堂 Hisamido

昭和20年10月、現社長の母・久子さんが2坪の貸本屋を始めたことがルーツ。小田急線町田駅東口の本店をはじめ町田市内と近隣エリアに7店舗を展開する。



久子さんが「いく久しく美しくあれ」と願いをこめて命名した久美堂

久美堂(本店)
町田市原町田6-11-10 042-725-1330(代)

